



**日本リビング保証株式会社**  
Japan Living Warranty Inc.

2021年6月期 第1四半期  
決算補足資料

すまいと暮らしの<sup>コレカラ</sup>“未来”を創る



**日本リビング保証株式会社**  
Japan Living Warranty Inc.

2020年11月11日  
日本リビング保証株式会社  
東証マザーズ:7320

どのような  
会社か

「100年の価値を、すべての住まいに。」

当社は、「アフターサービスプラットフォーム」の提供を通じて、  
安心・安全を感じられる豊かなすまいと暮らしを創造します。

業績は  
どうだったか

「大幅な増収増益」「過去最高益」を達成

売上高 : 5.85億 (前期比 120.4%)  
経常利益: 1.42億 (前期比 116.7%)

トピックス

「固定資産取得・業務提携等の推進」




安定的な収益基盤の確立と成長戦略実現に向けた  
積極的なアクションの両立を目指す

# 今期第1四半期 連結業績概要

前年同期比で増収増益、営業利益を除き過去最高を達成  
売上高5.85億（前期比+0.99億）、経常利益1.42億（前期比+0.21億）

	第1四半期 連結業績 (2020.7~2020.9)	YoY		第2四半期 連結業績予想 (2020.7~2020.12)	通期 連結業績予想 (2020.7~2021.6)
	売上高	585 百万円	+99 百万円	120.4%	1,055 百万円
営業利益	70 百万円	▲25 百万円	73.6%	81 百万円	228 百万円
経常利益	142 百万円	+21 百万円	116.7%	116 百万円	301 百万円
当期純利益	94 百万円	+13 百万円	115.3%	77 百万円	197 百万円

## 主要業績の主な状況および要因は以下の通り

業績項目	対前期比	状況および要因
売上高		長期保証契約の獲得により、順調に進捗
営業利益		前期第1四半期におけるBPO事業の大型SPOT案件受注の影響
経常利益		資産運用（金融商品・不動産）が順調に進展

# 今期第1四半期 セグメント別売上高

うちのトータルメンテナンス事業が前年を大きく上回る業績を達成

	今期 第1四半期 (2020.7~2020.9)	YoY		通期 業績予想 (2020.7~2021.6)
<b>売上高</b>	<b>585</b> 百万円	<b>+99</b> 百万円	<b>120.4%</b>	<b>2,318</b> 百万円
うちのトータル メンテナンス 事業	<b>399</b> 百万円	<b>+78</b> 百万円	<b>124.5%</b>	<b>1,591</b> 百万円
BPO事業	<b>150</b> 百万円	<b>▲14</b> 百万円	<b>91.3%</b>	<b>520</b> 百万円
その他	<b>34</b> 百万円	<b>--</b> 百万円	<b>---.-%</b>	<b>207</b> 百万円



「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅建設や大規模リフォーム等の事業及びビジネスマッチング・決済等のプラットフォーム事業を含む

# 今期第1四半期 セグメント別営業損益

うちのトータルメンテナンス事業が前年を大きく上回る業績を達成

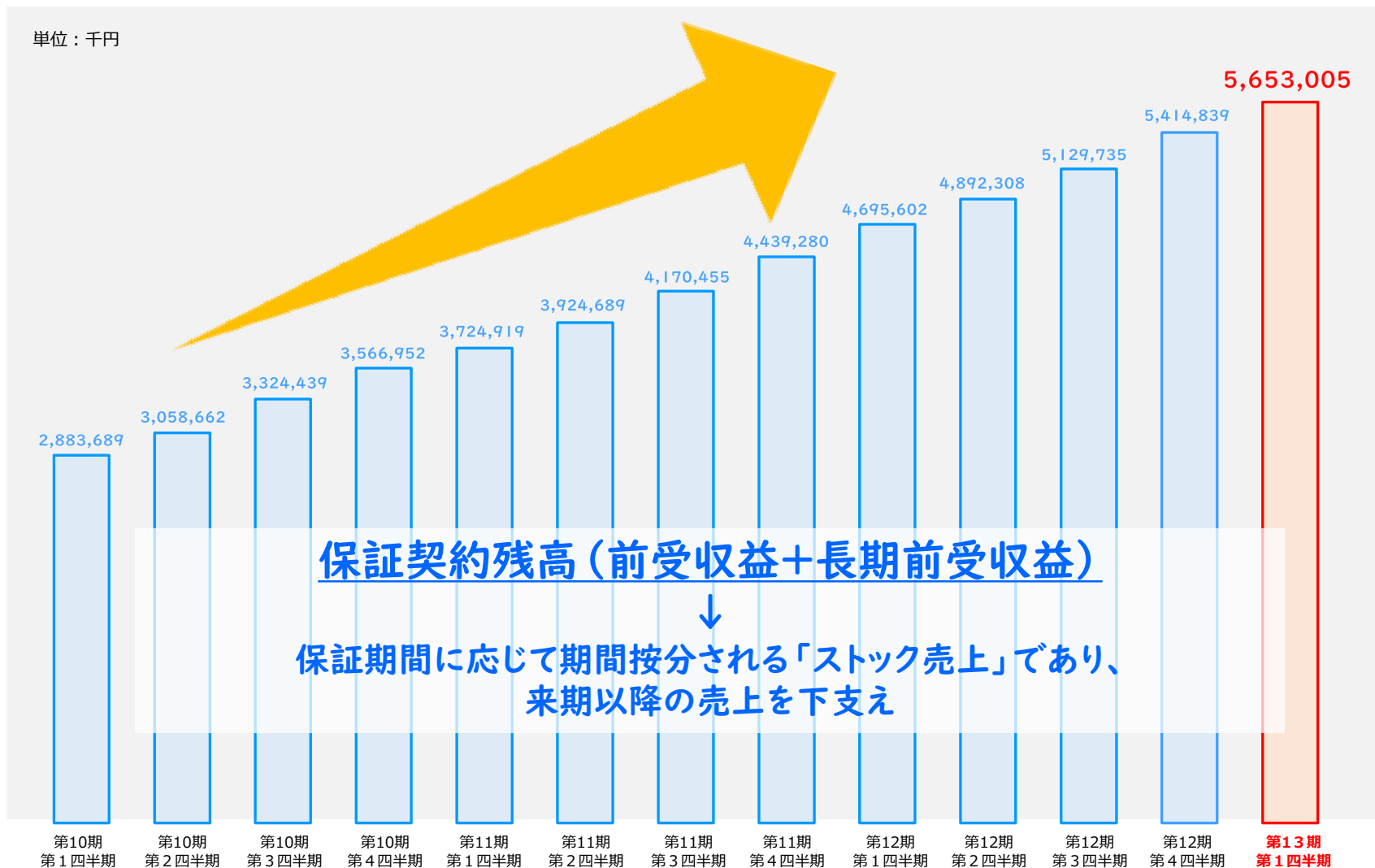
	今期 第1四半期 (2020.7~2020.9)	YoY		通期 業績予想 (2020.7~2021.6)
<b>営業損益</b>	<b>70</b> 百万円	<b>▲25</b> 百万円	<b>73.6%</b>	<b>228</b> 百万円
うちのトータル メンテナンス 事業	<b>59</b> 百万円	<b>23</b> 百万円	<b>163.3%</b>	<b>123</b> 百万円
BPO事業	<b>16</b> 百万円	<b>▲43</b> 百万円	<b>27.4%</b>	<b>94</b> 百万円
その他	<b>▲4</b> 百万円	<b>--</b> 百万円	<b>---.-%</b>	<b>10</b> 百万円



「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅建設や大規模リフォーム等の事業及びビジネスマッチング・決済等のプラットフォーム事業を含む

# 保証契約残高（前受収益・長期前受収益残高）の推移

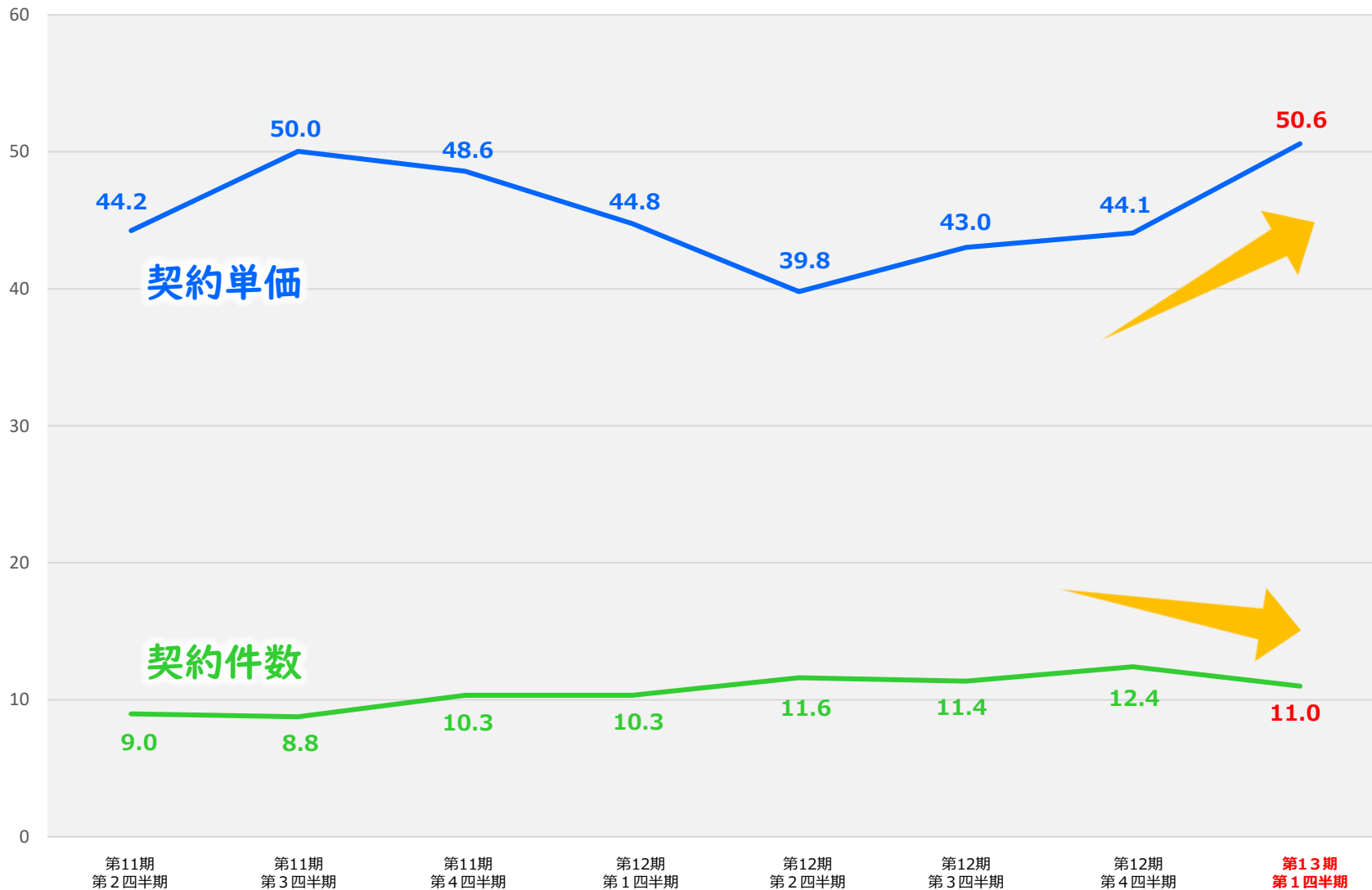
長期保証契約の着実な獲得により、保証契約残高（前受収益および長期前受収益残高）は当第1四半期で約2.3億円増加し、56億円超に到達



# 保証サービス(契約単価・契約件数)の推移

## 新築住宅向けパッケージ保証販売が奏功し、契約単価については大きく上昇

単位：千円・千件





## 第2四半期連結および通期業績予想について、以下の通り上方修正

	修正前 第2四半期 連結業績予想 (2020.7~2020.12)	修正後 第2四半期 連結業績予想 (2020.7~2020.12)		修正前 通期 連結業績予想 (2020.7~2020.12)	修正後 通期 連結業績予想 (2020.7~2020.12)
売上高	1,055 百万円	1,184 百万円	売上高	2,318 百万円	2,400 百万円
営業利益	81 百万円	157 百万円	営業利益	228 百万円	310 百万円
経常利益	116 百万円	247 百万円	経常利益	301 百万円	430 百万円
当期純利益	77 百万円	158 百万円	当期純利益	197 百万円	268 百万円

## ① 固定資産取得の推進

- 今期に入り、住居用不動産2棟（北海道札幌市、東京都豊島区）を取得
- 引き続き、長期保証契約の獲得で増加する手元資金の有効活用として、当社ビジネスと親和性の高い住居用不動産の取得を推進

## ② 業務提携等の推進

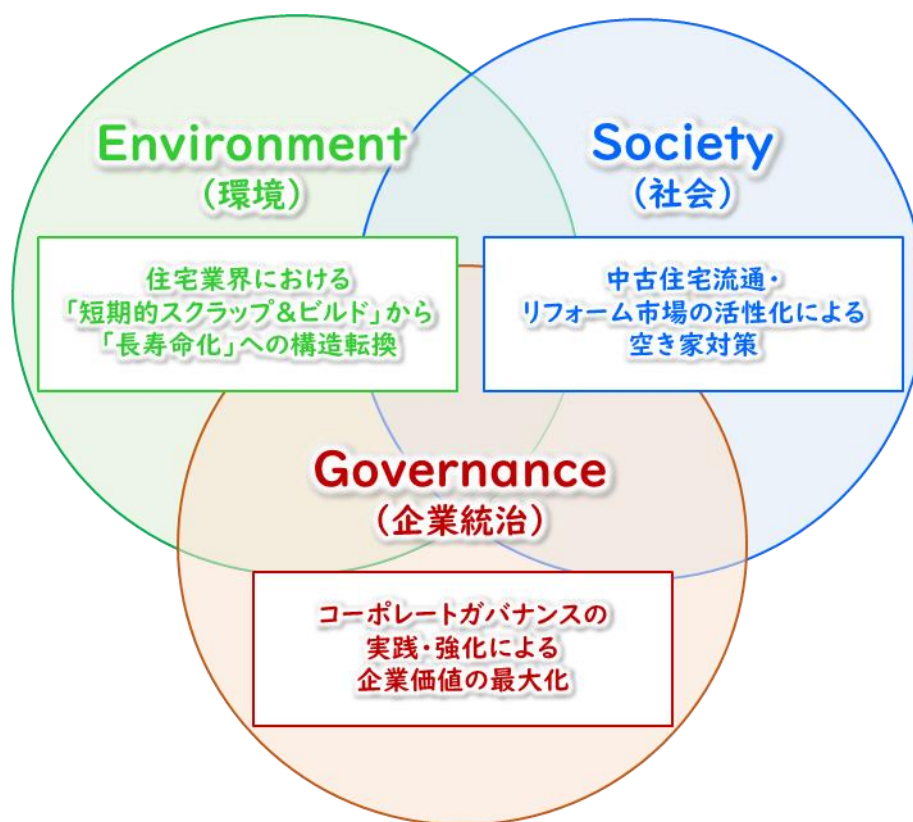
- 今期に入り、保険代理店大手のファイナンシャルアライアンスおよび大手税理士法人グループの辻・本郷ビジネスコンサルティングとの法人顧客紹介に関する提携を開始



- 今後、営業上の提携のみならず、成長戦略の実現に向け、各分野との積極的な提携を図っていく方針

## 「100年の価値を、すべての住まいに。」

「良いモノを、永く使う文化をこの国に根付かせたい」その思いから、住宅設備の延長保証を開発し、私たちのビジネスはスタートしました。  
2019年で創業10周年。その思いをさらに昇華させ、アフター業務代行、CRM支援、第三者検査、決済を組み合わせた独自のソリューションで、持続可能な社会の実現の一翼を担いたい、それがわたしたちの願いです。



## 将来の見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、将来の見通しに関する情報を含みます。

これらは、現在における入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際には、これらの記述とは異なる結果を招き得る可能性や不確実性を含んでおります。

それらの可能性や不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる将来の見通しに関する情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

すまいと暮らしの<sup>コレカラ</sup>“未来”を創る



2020年11月11日  
日本リビング保証株式会社  
東証マザーズ:7320